

2012年度 4回卒業研究テーマ

物理・応用物理学科／流体物理研究室では、次年度の卒業研究テーマとして以下の研究に新4回生諸君が取りかかることになりました。研究テーマは2012年初旬より着手する予定です。

研究テーマ	大学院生	卒業生	4回生
マイクロチャネルを用いた研究	(糸田)		2人
浮遊粒子の挙動・速度分布・粒子分布計測	西本	羽山	希望者なし
分岐管の流れ、障害物のある流れ	田中		
ミニチャネルを用いた研究		北山	2人
円管内流れ中の浮遊粒子の分布や挙動の計測		岡谷	名村・三浦
粒子運動の数値解析		池谷	
スポーツ流体力学			
風洞（大阪府立大学）実験	長尾	堀江	1～2人
投射実験	山本	橋本	山下・山本
軌道解析（数値シミュレーション）			
ひずみセンサーの開発			
流れの数値シミュレーション			
チャンネル内流れと物質輸送の解析		辻	2人
拡散現象の分子動力学シミュレーション	糸田	佐々木	中川・二宮
剪断流れの直接数値計算			
微風速測定機器の開発		藤原	1～2人
磁気支持天秤の改良		諸留	小林・多田
熱線風速計による風のプロファイルの計測		原田(洋)	
大気境界層における普遍法則の検証		清松	1人
超音波風速計の試作と接地境界層の観測		門廻	酒井・原田(幸)

1) 「ゼロから研究」との記述があるものは、次年度より新規に立ち上げる研究テーマです。

2) 本学科卒業生の卒業研究として相応しいかについて教員とも相談する必要がありますが、上記以外に、流体の物理学に関して自分でトライしてみたい研究テーマがあれば、4回生諸君からの積極的な提案も期待します。